

2018年10月22日

京王沿線で日本の伝統文化を再発見！

 京王  
アカデミー  
プログラム

**「親子で楽しむはじめての将棋」を**
**2019年1月12日（土）に実施します！**

11月5日（月）から募集開始

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、社長：紅村 康）では、沿線での学びの機会を提案する「京王アカデミープログラム」の一環として、沿線で子育てをされるご家族を対象に、2019年1月12日（土）に「親子で楽しむはじめての将棋」を初開催します。

今回は、府中市を拠点に活動している株式会社いつつ代表取締役で女流棋士の中倉彰子氏を講師に招き、都内屈指の古社である大國魂神社にて、将棋を全く知らないお子様や保護者の方でも、ゲーム感覚で楽しく将棋を学べるプログラムを開催します。

将棋の歴史などをクイズ形式で学ぶほか、簡単な駒の動きと基本ルールだけですぐ出来る将棋を親子で楽しみます。また、2016年の名人戦で実際に使用された盤駒で対局体験をします。将棋を通じて、考える力や子育てのヒントを気軽に学ぶことができます。

当社では、「京王アカデミープログラム」として、京王沿線地域の多様で豊かな文化資産を活用し、京王沿線の大学・団体などとの連携による「文化（歴史・文学・音楽・美術・自然・科学など）」・「教育」・「子育て」に関する『学びプログラム』を定期的実施しています。沿線の文化資産に触れる機会を創出するとともに、学び・成長のきっかけを提供することで、沿線での幸せな暮らしへとつなげていくことを目指します。

詳細は下記のとおりです。



≪名人戦で使用された盤駒で対局体験（イメージ）≫

## 1. プログラム概要

- (1) 名 称 「親子で楽しむはじめての将棋」  
(2) 開催日時 2019年1月12日(土)  
①10:00~12:00 ②14:00~16:00  
(3) 場 所 大國魂神社(京王線府中駅下車徒歩5分)  
(4) 協 力 株式会社いつつ  
(5) 内 容

プログラム名	内容
将棋ってなあに?	日本の伝統文化である将棋の歴史、道具、礼儀作法について、クイズ形式で学びます。
将棋を覚えよう!	将棋を全く知らないお子様向けに解説します。考える力を育むワークショップとして、将棋の駒を使用した将棋パズルに挑戦します。3種類の駒の動きと基本ルールだけですぐ出来る将棋を親子で楽しみます。
将棋を指してみよう!	2016年の第74期名人戦でプロ棋士の羽生善治さんと佐藤天彦さんが実際に対局で使用した盤駒で対局体験をします。

- (6) 対 象 4歳~小学2年生のお子様と保護者(2名1組)  
(7) 参加費 1組500円(税込)  
(8) 定 員 各回45組90名 ※応募多数の場合は抽選となります。  
(9) 募集期間 11月5日(月)11:00~12月5日(水)17:00  
(10) 応募方法 京王ホームページ 京王アカデミープログラム  
([www.keio.co.jp/keioacademy/](http://www.keio.co.jp/keioacademy/)) 応募フォームから応募ください。  
※当選の方のみ、12月14日(金)頃までに当選通知メールをお送りします。  
※参加費は、当日会場にてお支払いをいただきます。  
※ご応募いただいたお客様の個人情報は、当選通知およびイベントに関する事務以外の目的で使用することはありません。

## 2. お客様のお問い合わせ先

京王電鉄広報部 京王アカデミープログラム担当  
TEL. 042-337-3250 (平日10:00~18:00)  
※12月28日~1月3日の営業は行っておりません。

以 上

### 【参 考】中倉 彰子(なかくら あきこ)氏について

女流棋士。府中市出身で府中市在住。女流アマ名人戦連覇後、94年高校3年生で女流棋士としてプロデビュー。公式戦を戦うだけでなく、NHK杯将棋トーナメントなど、テレビ番組の司会や聞き手、イベント司会などでも活躍。私生活では3児の母親でもあり、子育てエッセーを地方紙8新聞に連載(現在は東京新聞)。近年は、将棋と知育、育児を結びつけるような活動を幅広く展開し、2015年株式会社いつつを設立。「はじめての将棋手引帖」をはじめとした子ども向け将棋グッズの開発のほか、親子向け将棋イベントの開催など幅広く活動する。2017年秋から府中駅近くの会場で「子ども将棋教室」を開講中。女流二段。

